



(Profile.) 1955年高知県生まれ。1978年高知大学卒業。同年労働省(現厚生労働省)入省。女性政策、障がい者政策などに携わり、2008年雇用均等・児童家庭局長、2012年社会・援護局長などを歴任。2013年7月から2015年10月まで厚生労働事務次官。「男女雇用機会均等法」、「育児介護休業法」、「女性活躍推進法」等、女性活躍を進める制度の推進に長年携わって来られ、ご自身も2児の母として、同期である配偶者とお互いのキャリアを尊重されながら現役時代を過ごされてきた。現在は津田塾大学客員教授、伊藤忠商事株式会社等の企業の社外取締役も務められている。

最後に 素敵なロールモデルから 大分県の働く女性へメッセージ

令和3年3月12日(金)開催「女性活躍推進セミナー」講師
村木 厚子さん

Message

人生100年時代、人生も、そして職業人生もとても長くなっています。それぞれの時期を、その時の自分のペースで歩きましょう。ときには立ち止まり、ときにはうずくまつても大丈夫。また、歩けるようになったら、歩き始めましょう。私の先輩たちは、いつも「何とかなるから」と声をかけてくれました。そう、きっと何とかなります!

女性活躍を進めるために ～参考データ紹介～

1

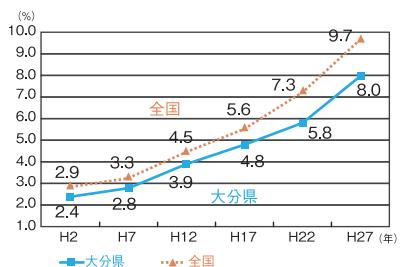
雇用者のうち
管理的職業従事者に占める
女性の割合

12.2%

令和元年度労働福祉等実態調査

(大分県)

【参考】全国比較できるデータ(国勢調査)



2

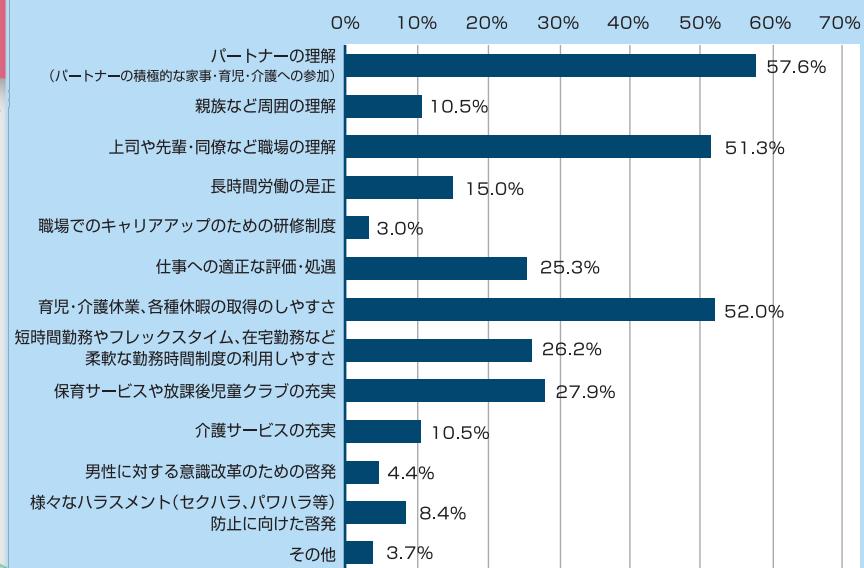
第1子出産を機に
離職する女性の割合

国立社会保障・人口問題研究所
「第15回出生動向基本調査(夫婦調査)」

46.9%
(全国)

3

働き続けるために必要な条件



県では平成27年に「女性が輝くおおいた推進会議」を経済団体と連携して設置し、
企業における女性の活躍を推進しています。
セミナー開催、アドバイザー派遣等を行っています。

詳細はこちらから
<https://www.pref.oita.jp/site/sankaku-jyoseikaiji/>

TEL:097-534-2039 E-mail: oita-sankaku@pref.oita.lg.jp

お問い合わせ 大分県消費生活・男女共同参画プラザ(県民生活・男女共同参画課) 参画推進班

【取材を終えて】

今回、取材にご協力いただきました企業の皆様、ロールモデルとして登場いただきました4名の皆様、ありがとうございました。皆さん気さくで、和やかな雰囲気で進む取材が印象的でした。

